

平成25年度進行管理・評価シート
高岡市歴史的風致維持向上計画（平成23年6月8日認定）
（最終変更平成25年3月29日）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施と推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 景観計画の活用	2
2 都市計画法の活用	3
3 屋外広告物に関する規制	4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 瑞龍寺山門ほか8棟保存修理事業	5
2 前田利長墓所整備事業	6
3 勝興寺大広間及び式台ほか10棟保存修理事業	7
4 市指定文化財保存修理事業	8
5 高岡市伏木気象資料館復原修理事業	9
6 市内町家等再生事業	10
8 高岡御車山会館建設事業	11
9 山町筋重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	12
10 金屋町重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	13
14 瑞龍寺道整備事業	14
15 山町・金屋町道路整備事業	15
17 高岡御車山保存修理事業	16
18 高岡鋳物資料整備・調査事業	17
20 菅笠づくり後継者養成事業、菅笠づくりに関する調査・研究事業	18
21 菅笠保全対策事業	19
22 山車製作技術継承事業	20
24 高岡御車山製作技術者育成事業	21
25 伝統工芸産業技術者養成スクール事業	22
27 伝統工芸産業希少技術継承事業	23
28 次世代クリエイター工房開設支援事業	24
29 文化財等修理補助事業	25
30 菅栽培調査事業	26
31 ものづくり・デザイン科推進事業	27
32 前田家関連史跡調査事業	28
33 町並み保存・都市景観形成補助事業	29
34 金屋町楽市開催事業	30
35 獅子舞大競演会開催事業	31
36 土蔵づくりのある山町筋イベント助成事業	32
37 祭行事・イベント振興事業	33
38 「高岡再発見」プログラム事業	34
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の調査・研究の充実	35
2 文化財の適切な保存管理	36
3 郷土教育と人材育成の継続	37
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 歴史都市高岡	38
⑥その他(様式1-6)		
1 たかおかストリート構想に基づく施策・事業の推進	39

口法定協議会等におけるコメントシート(様式4)	40
--------------------------------	-------	----

評価軸①
組織体制

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

1 計画の実施と推進体制

- 実施済
 実施中
 未着手

計画に記載している内容
 高岡市歴史的風致維持向上計画の実施及び推進に係る連絡調整を行うため、法に基づき高岡市歴史まちづくり協議会を組織し協議する。また、歴史都市形成プロジェクトの推進及び計画に基づく施策・事業の進捗を図るための庁内組織として、副市長をトップとする「歴史まちづくり推進会議」を設置し協議する。その他、必要に応じて都市整備部長をトップとし、関係部局の課長級職員で幹事会を開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史まちづくりの推進や関連する取り組み状況の市民への周知方法、伝統工芸技術の保存継承対策等の各諸課題について検討した。

【定量的評価】

協議会1回開催、推進会議2回開催、幹事会3回開催

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

- 計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

第6回高岡市歴史まちづくり協議会



■ 第6回協議会(平成26年2月27日開催)

- ・計画の進行管理・評価について
- ・計画の変更について
- ・H26年度の計画推進について

◎ 第5回推進会議(平成25年11月18日開催)

- ・計画事業の実施状況及び今後の予定について
- ・計画関連事業について

◎ 第6回推進会議(平成26年2月20日開催)

- ・計画の進行管理・評価について
- ・計画の変更について
- ・H26年度の計画推進について

○ 第7回幹事会(平成25年8月21日開催)

○ 第8回幹事会(平成25年11月8日開催)

○ 第9回幹事会(平成26年2月5日開催)

第8回歴史まちづくり推進会議 幹事会



評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	
1 景観計画の活用	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 重点区域のうち歴史的風致を形成している地区を景観形成重点地区に指定する。また、市全域に適用している景観形成基準について、色彩基準(マンセル値設定)を新設し、併せて景観法に基づく届出対象行為を拡大し、周辺環境との調和を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で
 平成25年度の景観条例に基づく届出件数は13件(うち3件は通知)である。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	現状、「高岡市景観計画」は、市民や事業者に対する周知が不十分な状況である。このことから、新たな景観形成重点地区指定の検討、色彩基準(マンセル値設定)や高さ基準等の景観づくりの基準の見直しの検討等について、市民や事業者の理解が得にくい状態となっており、景観計画変更の議論が進んでいない。 今後は、「高岡市景観計画」について、住民説明会等を通じた積極的な周知を図り、景観計画変更の必要性について理解を得ていく。

状況を示す写真や資料等

景観形成重点地区の修景事例



修景前



修景後

- ・修景実施年度
平成25年度
- ・重点地区名称
旧北陸街道福岡景観形成重点地区
- ・修景内容
当該重点地区の景観づくりの基準に沿って、さまのこの取り換えを、市の補助金を活用して実施した。

景観づくり住民協定締結に向けた検討会(勝興寺まちづくり協議会)



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	
2 都市計画法の活用	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 山町筋重要伝統的建造物群保存地区、金屋町重要伝統的建造物群保存地区において、修景基準及び許可基準を運用し、修理や現状維持、地区内での調和のとれた修景を図る。
 その他、風致地区に指定している5地区について、地区内の自然的景観を保全し、良好な市街地環境の維持を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

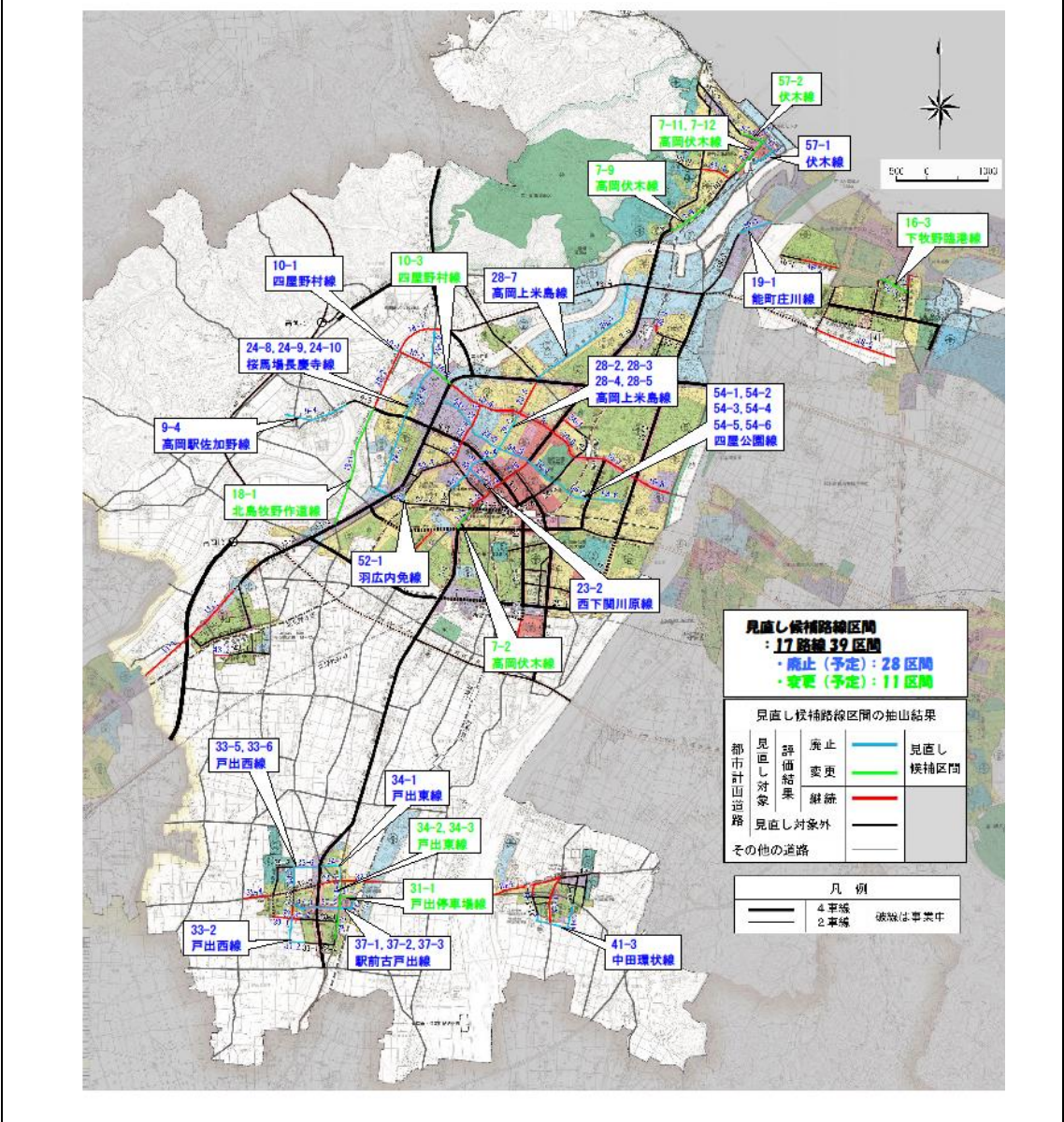
平成24年4月に、高岡鑄物発祥の地・金屋町を伝統的建造物群保存地区に都市計画決定した。
 また、都市計画道路について、取り巻く社会情勢の変化に伴い、その必要性が変化していることから、事業未着手路線に関して計画の見直しを進めている。平成24年3月には、未着手都市計画道路のうち、17路線39区間を見直し候補とした「都市計画道路見直し計画」を策定した。
 計画に基づき、順次、住民説明会を開催し、おおむね理解を得られた5路線16区間について、都市計画の廃止・変更手続きを完了した。(平成26年3月末時点)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

3 屋外広告物に関する規制

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容 富山県屋外広告物条例に抵触する違反屋外広告物の是正指導等、適正化の徹底を図るとともに、高岡市条例の制定について検討していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

富山県屋外広告物条例の改正に伴い既存不適格となった屋外広告物の是正に対して、その費用の一部を補助し、良好な広告景観の創出推進を図っている。

【定量的評価】
補助件数1件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

既存不適格野立広告是正事例



是正前



是正後

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
1 瑞龍寺山門ほか8棟保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～平成32年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	瑞龍寺禅堂等の柿葺屋根等に傷みがみられることから保存修理を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成25年度において以下の工事を実施した。 南回廊: 仮設工事、屋根工事ほか			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

【南回廊】南西側の屋根工事(柿葺き)完了



【南回廊】南東側の仮設工事の現況



	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

2 前田利長墓所整備事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成25年度～

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金

計画に記載している内容 国指定史跡前田利長墓所について、保存管理計画及び整備基本計画に基づく復原修理事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度 玉垣の旧部材調査、樹木の伐採を行った。

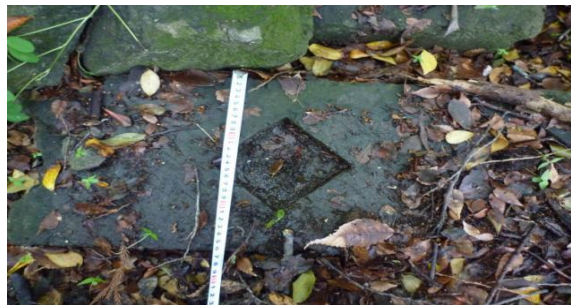
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

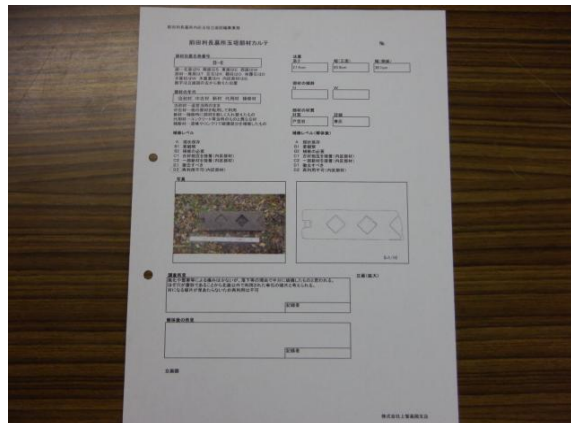
- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

玉垣の旧部材



作成した玉垣のカルテ



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
3 勝興寺大広間及び式台ほか10棟保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成17年度～平成29年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	勝興寺大広間及び式台ほか10棟(重要文化財)の保存修理を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成25年度は以下の工事を実施した。 大広間及び式台:基礎工事、木工事、屋根工事、構造補強ほか 唐門:基礎工事、木工事、屋根工事ほか、その他			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		渡り廊下の痕跡が見つかったことから、渡り廊下の復原事業を追加で行うことになり、当初予定していた事業年度を延長し、平成17年度～平成32年度までとすることとなったため、計画変更を行う必要がある。	
状況を示す写真や資料等			

【大広間及び式台】 屋根工事(柿葺き)や小屋組部分の木工事の現況



【唐門】 基礎工事の現況



評価軸③-4 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
4 市指定文化財保存修理事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	市指定文化財の旧秋元家住宅について、経年劣化や損傷が見られることから、歴史的風致形成建造物に指定し、保存修理を実施する。また、必要に応じて、その他の市指定文化財についても保存修理を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
高岡市指定文化財「旧秋元家住宅」を歴史的風致形成建造物に指定し修理を実施した。 修理内容:主屋(望楼含む)の漆喰壁塗り直し、柿葺き屋根の葺き替え、建具補修。衣裳蔵・調度蔵の瓦屋根の葺き替え、内部壁補修。米蔵の建具工事など。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>柿葺き屋根 修理前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>柿葺き屋根 修理後</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>建具 修理</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>建具 修理</p> </div> </div>			

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
5 高岡市伏木気象資料館復原修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～平成26年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	旧伏木測候所の遺構である伏木気象資料館(登録有形文化財)を歴史的風致形成建造物に指定し、現在失われている望楼の復原を中心とした保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
登録有形文化財である旧伏木測候所庁舎・測風塔を歴史的風致形成建造物に指定した。事業は平成26年度から行う予定である。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業期間を当初平成25年度～平成26年度としていたが、県の「歴史と文化が薫るまちづくり事業」で採択されたため、事業期間を平成26年度～平成28年度に変更する。そのため、計画変更を行う必要がある。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

6 市内町家等再生事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成24年度～平成32年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 登録有形文化財をはじめとする市内の町家に経年劣化や損傷が見られることから、歴史的風致形成建造物に指定し、その修理に対し補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

登録有形文化財を歴史的風致形成建造物に指定し、その修理に対し補助金を交付した。(計画2件、実績2件)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【事例1】 歴史的風致形成建造物「丸谷家住宅」



修理前(主屋屋根・壁)



修理後(主屋屋根・壁)

【事例2】 歴史的風致形成建造物「佐野家住宅」



修理前(土蔵戸前の屋根・雨樋)



修理後(土蔵戸前の屋根・雨樋)

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
8 高岡御車山会館建設事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成23年度～平成26年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業) 市単独事業		
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区の山町筋において、低未利用地を活用して、重要有形・無形民俗文化財「高岡御車山(祭)」の展示等を行う高岡御車山会館を建設する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成25年度、以下工事について着手した。完工は平成26年度未予定。 ・建築主体工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事 ・展示工事			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



↑1階内観・御車山展示部分



↑外観・利屋町側



↑外観・守山町側

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

9 山町筋重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成13年度～

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金

計画に記載している内容 山町筋重要伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度事業内容
伝統的建造物の修理 茶室1件、土蔵2件

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

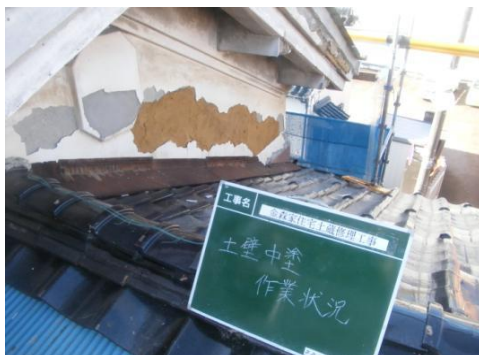
【修理事例】



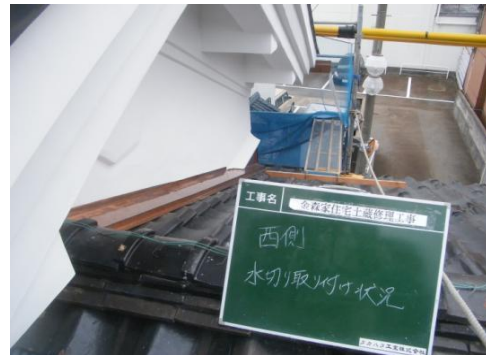
外観 修理前



外観 修理後



外壁 修理前



外壁 修理後

項目		評価対象年度	平成25年度
		現在の状況	
10 金屋町重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	金屋町重要伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物の修理、非伝統的建造物の修景事業を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成25年度事業内容 伝統的建造物の修理 主屋3件、土蔵2件 非伝統的建造物の修景 主屋1件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>【修理事例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>修理前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>修理後</p> </div> </div> <p>【修景事例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>修景前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>修景後</p> </div> </div>			

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
14 瑞龍寺道整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成21年度～平成26年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)		
計画に記載している内容	新幹線新高岡駅(仮称)から瑞龍寺までの約900メートル区間において、舗装・側溝・道路照明灯・防護柵等の修景整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
事業期間: H21年度～H25年度 路線延長: 900m (H21年度)基本設計、(H22年度)実施設計 (H23年度)防護柵130m (H24年度)防護柵 245m、側溝整備407m、デザイン照明灯13基 (H25年度)カラー舗装5,100㎡、側溝整備790m、デザイン照明灯14基、消雪ブロック440m			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画では事業期間を平成21年度～26年度としていたが、事業の前倒しにより平成25年度で完了。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">施工前</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">施工後</div>	
			
舗装、側溝、照明灯、防護柵等の修景整備			
			
平面図			

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

15 山町・金屋町道路整備事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成25年度～平成27年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 たかおかストリート構想に基づき、市道堀上町金屋町線において、カラー舗装や側溝布設替などの修景整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

路線延長:400m
(H25年度)測量・設計、道路整備工事発注(側溝整備150m)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

南側より



北側より



評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

17 高岡御車山保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
----------------	---

事業期間	平成17年度～
------	---------

支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金
-------	------------------

計画に記載している内容	重要有形民俗文化財「高岡御車山」の山車に経年劣化や損傷がみられることから、順次修理を実施する。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
平成25年度 通町山車の車輪(2輪)、小馬出町本座衣装の修理を実施した。	

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

小馬出町本座衣装の監修者による確認の様子



高岡御車山修理委員会の様子



評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

18 高岡鋳物資料整備・調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------------	--	---

事業期間	平成23年度～平成26年度
------	---------------

支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金
-------	------------------

計画に記載している内容	登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作用具及び製品」等について、資料の詳細調査及びデータベースの整備を実施する。
-------------	--

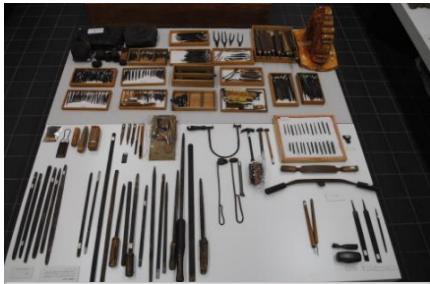
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度:写真撮影、見取図の作成、データベースの整備ほか

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等



高岡鋳物の製作用具及び製品(仕上げ用)

ID: 91

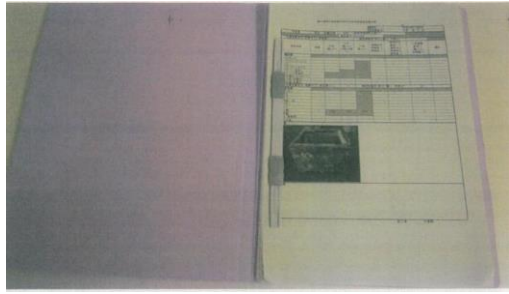
写真

見取り図

写真・見取図サンプル

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
20 菅笠づくり後継者養成事業、菅笠づくりに関する調査・研究事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成22年度～平成25年度		
支援事業名	文化遺産を活かした地域活性化事業(菅笠づくりに関する調査・研究事業についてのみ活用)		
計画に記載している内容	重要無形民俗文化財である菅笠を製作する体験教室(スゲ栽培、菅笠製作)を実施するなどして、菅笠づくりの後継者育成や製作技術の記録に取り組む。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
【菅笠づくりに関する調査・研究事業】 現在は生産されなくなった菅笠の製作工程を調査し、その復元作業を試みた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	菅笠づくり後継者養成事業については平成25年度から菅笠保全対策事業で行うこととなったことから、当該事業は平成24年度までとし、計画を変更する必要がある。 菅笠づくりに関する調査・研究事業については事業年度に変更はない。		
状況を示す写真や資料等			
基礎台帳 			

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
21 菅笠保全対策事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重要無形民俗文化財である越中福岡の菅笠は、菅栽培や製作技術者が減少の一途をたどっていることから、製作技術の維持・存続に向けて菅保全の総合対策事業を実施するもの。 菅笠づくりの後継者育成指導や研修、スゲ栽培の調査・勉強会、新商品の開発などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成25年度は以下の事業を行った。 ・菅笠保全対策会議への出席 ・菅笠製作技術後継者育成事業(技術習得のための育成事業) ・スゲ草栽培推進事業(スゲ栽培の現況把握やスゲ栽培勉強会の実施) ・新製品ブランド化等事業 ・菅笠製作過程漫画作成			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
ブランド化小委員会		後継者育成(笠骨製作)	
			
試作品(乙女笠)		保全対策会議	
			

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
22 山車製作技術継承事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成22年度～平成25年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	高岡地域文化財等修理協会会員の伝統技術を駆使し、高岡御車山の車輪及び半纏等を製作する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		事業期間を平成25年度までとしていたが平成24年度で完了したため、計画を変更する必要がある。	
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

24 高岡御車山製作技術者育成事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成24年度～平成25年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重要有形文化財である高岡御車山は、金工や漆工といった高岡の工芸技術の結晶のひとつであることから、その修理または新調を行うことのできる技術者の養成を行なう。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

高岡地域文化財修理協会へ、以下の業務を委託した。組織強化や会員内での技術継承を図るもの。

- ・木工施工図作成
- ・人形施工図作成
- ・金工飾り金具(車輪内扇・桜文様金具)制作

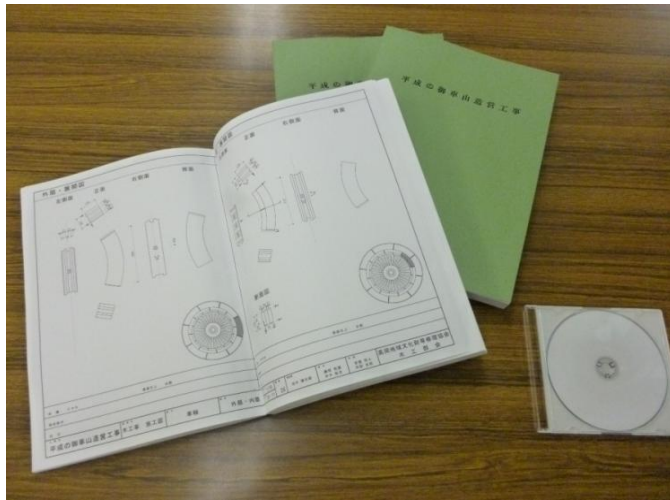
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

平成25年度は全額・市単費で実施することとなった。

状況を示す写真や資料等



↑木工施工図作成業務委託・成果品



↑金工飾り金具(車輪内扇)制作業務委託・成果品

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

25 伝統工芸産業技術者養成スクール事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
----------------------	---

事業期間 昭和43年度～(基礎・研究コース)、平成12年度～(専門コース)、平成24年度～(修理技術コース<金工>)

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 基礎デザインカや工芸技術の習得を目指し、金工・漆工の全7コースからなる伝統工芸産業養成スクールを開講するもの。
また、工房や工場などに受講生が赴くインターンシップも実施し、伝統産業界のものづくり基礎技術の見学、体験を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

高岡市の伝統工芸産業である銅器・漆器について、高岡市伝統工芸産業技術保持者、伝統工芸士などを講師に迎え、デザインの初歩知識と基礎技法の修得、工芸品制作に必要な材料、技術に関わる実践的内容を中心に産地の技術力向上、人材育成を目的として実施。

<内容>
 (1)金工・漆工研究基礎コース(2年間) デザイン概論、工芸技術概論、道具制作、基礎技法、加飾技術を中心に実習。週1回、年間28回
 (2)金工・漆工専門コース(1年間) 加飾技術に加えて、総合的な造形感覚を養う。月2回、年間19回
 (3)金工修理技術コース(2年間) 御車山をはじめとする祭屋台の修理技術の修得を目指す。月1回、年間8回

<実績>
 <平成25年度(第23期後期)>
 金工基礎コース 11名(第23期継続中) 28回/年 漆工基礎コース 8名(第23期継続中) 28回/年
 金工研究コース 7名(第23期継続中) 28回/年 漆工研究コース 8名(第23期継続中) 28回/年
 金工修理技術コース6名(第23期継続中) 8回/年 漆工専門コース 6名(第23期継続中) 19回/年
 金工専門コース 12名(第23期継続中) 19回/年

<成果>
 (1)修了生一延べ910名(昭和43年～平成25年3月末)
 (2)伝統工芸作家、クラフトマン、また産業界の中堅技術者として大いに活躍している。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

金工コース

彫金の実習(基礎コース)
彫金、象嵌の作品制作(研究コース)



金具の制作



鋳型の実習
(専門コース)



漆工コース

インターンシップ

塗りの実習



螺鈿の実習



乾漆技法の実習



伝統工芸産業の見学



評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
27 伝統工芸産業希少技術継承事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	技術継承が危ぶまれている高岡銅器、高岡漆器における希少な伝統的技術・技法を保持する育成者とその継承者に対して支援を行なう。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成24年度から、「伝統的工芸品技術・技法継承者育成事業」の補助金額(2万5千円/月から5万円/月)と期間(1年間から2年間)を充実させ、「伝統工芸希少技術継承事業」として実施。 より希少な技術を継承する人材の育成・確保と自立・定住を促すことで、工芸やものづくり産業の活性化を図る。			
・<育成者> 源 謙次 <継承者> 京田 充弘【部門】漆器 彫刻塗 (平成24年度より継続中) ・<育成者> 鳥田 稔弘 <継承者> 大江 浩二【部門】銅器 彫金・打出			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>【部門】漆器 彫刻</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>			
<p>【部門】銅器 彫金・打</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>			

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
28 次世代クリエイター工房開設支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	伝統産業技術者、デザイナーなど次世代を担うクリエイターに対する自立支援・活動支援のため、市内の空き家・空き店舗・空き工場等を活用して開設する工房(作業場)に対し改修費等を支援する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
本市産業振興に資するクリエイティブ産業(創造産業)分野に該当する者への支援として、工芸家、工業デザイナーなどによる市内での新たな工房(作業場)の開設に伴う賃借料(月額上限5万円、最長2年)、取得費(上限120万円)、改修費(上限100万円)、設備機器費(上限40万円)のそれぞれ2分の1以内について補助金を交付する。 ・平成25年度:2件計画認定 (尾崎迅:金属加工業など4名による共同アトリエ[高岡市大町143-3]) 賃借料、改修費、設備機器費 (アルベキ社(山村高明):漆器・サイン製造のための工房[高岡市出来田38-2]) 取得費			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
25年度計画認定した空き倉庫			

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

29 文化財等修理補助事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成20年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 高岡地域文化財等修理協会に補助し、高岡の工芸技術の保存継承を図るもの。
また、文化財修理技術の向上や修理に関する資料データの作製等を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・文化財等修理産業創出事業として販路開拓事業(県外へのPR、HP更新等)、人材育成事業(視察、研修会への参加)を実施。また、産・学・官が連携し漆木の育成・管理事業等を実施
- ・高岡御車山等の修理工程の記録や職人技の伝承資料を作成し、これら記録、資料作成等を実施。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

曳山車輪の修理作業



修理に使用する漆を採取するための漆木の育成・管理(雪囲い)



評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

30 菅栽培調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-------------------	---

事業期間	平成17年度～
------	---------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容	菅田の栽培に関する肥料対策、病虫害対策、乾燥技術等の試験的調査を実施し、菅田作付面積の増加につなげる。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

菅栽培試験田によるデータ収集調査、菅草講演会を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等



育苗後



菅田刈取



天日干し

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

31 ものづくり・デザイン科推進事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成18年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 本市の伝統工芸である漆器、銅器等を中心に地元の優れた産業について、体験を通じた学習を行う。市内小・中・特別支援学校の5年生、6年生、中学校1年生を対象に、年間35時間の授業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

高岡市の伝統工芸や地域の産業について、見たり触れたり体験したりすることにより、豊かな感性と郷土を愛する心を育てることにつながった。

平成25年度は、青貝塗りのブローチや彫刻塗りのオルゴール、錫の小物等の制作に取り組んだ。

【定量的評価】

「ものづくり・デザイン科」の学習を通して、郷土に誇りを持ったり、高岡のよさを再発見したりすることができたと思う児童生徒の割合
約91.3%(4,030人/4,414人)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



小学校の取り組み例

小学校		
学年	5年	6年
タイトル	丁寧に磨くぞ	さすがだな！職人さん
写真		
学年	5年	6年
タイトル	青貝塗りのブローチ	彫刻塗りのオルゴール
写真		

児童生徒の作品を、保護者、市民に広めている例



中学校の取り組み例

中学校		
学年	1年	1年
タイトル	作品誕生	錫の小物
写真		

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
32 前田家関連史跡調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成20年度～平成32年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	平成20年度から着手し平成24年度で終了した高岡城跡詳細調査の成果を公開し、高岡城跡に対する関心と理解を高めるため高岡城跡シンポジウムを開催する。守山城跡の詳細調査を開始し、遺構確認調査、地中レーダ探査、測量調査、関連城郭調査を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成25年度:高岡城跡シンポジウムの開催(講演会、パネルディスカッション) 守山城跡詳細調査(遺構確認調査、地中レーダ探査、測量調査、関連城郭調査)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>高岡城跡シンポジウム (平成25年11月2日)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>講演会</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>パネルディスカッション</p>  </div> </div> <p>守山城跡詳細調査 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>遺構確認調査</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>測量調査</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">関連城郭調査</p> 			

評価軸③-25

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

33 町並み保存・都市景観形成補助事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成21年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 景観形成重点地区等の区域内で景観づくり基準に適合し、景観形成に寄与する修景を行う者及び景観重要建造物又は景観重要樹木の保存又は管理を行う者に対して補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

高岡市景観計画で指定している景観形成重点地区内及び富山県景観づくり条例に基づく景観づくり住民協定が締結されている区域内での修景等事業に対する補助を行った。また、市の条例で認定している景観形成市民団体の活動に対する補助を行った。

修景補助3件、景観形成市民団体活動補助4団体

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

景観形成重点地区の修景事例



修景前



修景後

当該重点地区の景観づくりの基準に沿って、さまのこの取り換えを、市の補助金を活用して実施した。

景観形成市民団体の先進地視察



評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

34 金屋町楽市開催事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成20年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容

高岡鑄物発祥の地であり、伝統的な町並みが残る金屋町において、産学官が連携して、ストリートマーケットとイベントを組み合わせた工芸と生活と産業が同居するゾーンミュージアムとなる「金屋町楽市」を開催することにより、金屋町を拠点に、高岡市の中心市街地の賑わい創出を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

来場者に伝統的な町屋や文化に触れる機会を提供することで住民同士や来場者との交流による歴史的町並みの保存につながることも、ものづくりのまち高岡の歴史的風致に深く関わる鑄物やクラフト作品に親しむ機会を提供することで作り手の継承や育成につながった。

平成25年度は以下の日程で開催し、工芸品の展示・販売のほか大茶会、きもの通り、食のイベント等も行った。

(開催日)平成25年9月21日～22日 来場者数 24,000人

進捗状況 ※計画年次との対応

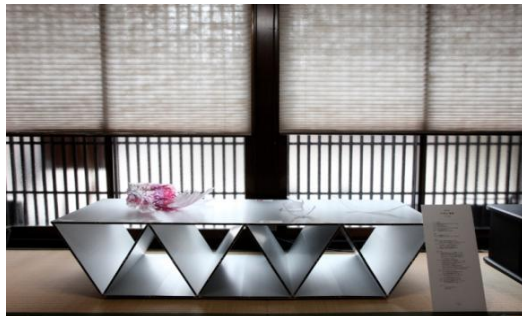
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

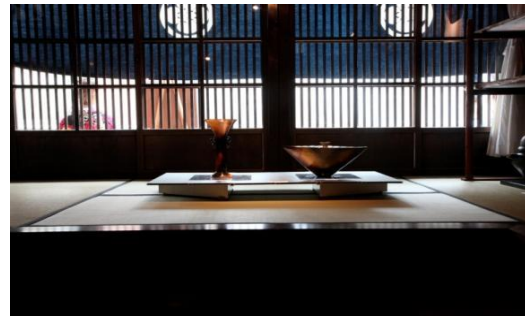
状況を示す写真や資料等



金屋町楽市



作品群1



作品群2

評価軸③-27

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

35 獅子舞大競演会開催事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 毎年

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容

平成23年度で36回となる獅子舞大競演会は、中心商店街全体で取り組んできた歴史あるイベントである。子どもから高齢者まで幅広い年齢層が長時間に亘って楽しめるイベントとして、市民の支持も高く、市外からも多くの方々が中心商店街を訪れており、春の一大イベントとして開催している。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的風致の重要な要素であり、地域ごとに行われる伝統行事の獅子舞を、高岡の中心市街地で競演し、多くの人に見てもらう機会をつくることで継承につながった。

平成25年度は8団体の獅子舞団体を市内外から招き、以下の日程で獅子舞大競演会を開催した。

(開催日)平成25年5月3日

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない


状況を示す写真や資料等



獅子舞大競演会1



獅子舞大競演会2

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
36 土蔵造りのある山町筋イベント助成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	毎年		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	土蔵造りの伝統的建造物が集積する山町筋で、町並みの紹介、観光産業の創出等を目的として各種イベントを開催している。 ①高岡山町筋土蔵造りフェスタ(8月下旬) ②山町筋の天神様祭(1月下旬) ③山町筋のひなまつり(3月下旬)		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
重要伝統的建造物群保存地区における土蔵造り建物を活用した各種イベントが行われ、来場者に高岡開町以来の伝統文化に触れる機会を提供するとともに、住民同士や来場者との交流による歴史的町並み保存への理解が深められた。平成25年度は以下のイベントを行った。 ①山町筋の天神様祭り(平成26年1月25日、26日開催) 山町筋の商家に伝わる天神様を、土蔵造りの建物で通りに面して飾りつけ ②山町筋のひなまつり(平成26年3月8日、9日開催) 山町筋の商家に伝わるお雛様を、土蔵造りの建物で通りに面して飾り付け、ひなまつり茶席、箏曲演奏など ③高岡山町筋土蔵造りフェスタ(平成25年8月24日、25日開催) 土蔵造りの建物での講演会と箏曲演奏、赤レンガ造りの銀行前での映像ライブなど			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
箏演奏会 			
クラシックカーギャラリー 			

評価軸③-29

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

37 祭行事・イベント振興事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 毎年

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 高岡御車山祭、伏木曳山祭、二上射水神社築山行事、八丁道おもしろ市、御印祭へ補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度は以下の祭行事・イベントへの補助を行った。
 高岡御車山祭(平成25年5月1日開催)
 伏木曳山祭(平成25年5月15日開催)
 二上射水神社築山行事(平成25年4月23日開催)
 八丁道おもしろ市(平成25年5月19日、10月20日開催)
 御印祭(平成25年6月19日、20日開催)
 高岡の歴史的風致の重要な要素となる祭礼等を支援することにより、それらの継承や担い手の育成につながった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

高岡御車山祭



伏木曳山祭(けんか山)



二上射水神社築山行事



八丁道おもしろ市



評価軸③-30

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

38 「高岡再発見」プログラム事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成24年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 高岡市内の小学校、特別支援学校に在籍している3～6年生の児童が、家族といっしょにスタンプラリー形式で歴史の薫る町並みや建造物、祭りを見学・体験する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

ポイントの数によって3つのコースに分けて認定を行い、
 シルバーコース(15ポイント以上): 862人
 ゴールドコース(25ポイント以上): 570人
 プラチナコース(35ポイント以上): 352人
 であった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



- | | | | | | | |
|-------------|----------------|------------|------------|---------------|--------------|------------|
| 1 高岡市万葉歴史館 | 2 高岡商工会議所 伏木支所 | 3 伏木北前船資料館 | 4 善興寺 | 5 伏木乳産資料館 | 6 有藤家 | 7 鐘物資料館 |
| 8 利三郎 | 9 土蔵遺跡のまち資料館 | 10 賀野家 | 11 赤レンガの銀行 | 12 高岡古城公園 | 13 高院大仏 | 14 高岡市立博物館 |
| 15 高岡市美術館 | 16 前田村長墓所 | 17 八丁道 | 18 福徳寺 | 19 高岡地域福祉センター | 20 福岡歴史民俗資料館 | 21 猿楽の館 |
| 22 長岡京 高岡神社 | 23 御旅門 | | | | | |

スタンプラリー判子一覧

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
1 文化財の調査・研究の充実		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 文化財に関する認識を一層深めるため、歴史学、考古学、美術史学、建築学、民俗学等、様々な観点からの調査研究を推進していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度は、文化財の調査・研究として以下の事業を実施した。

- ・文書類調査事業
近世・近代の貴重な文書類を調査した。
- ・高岡鑄物資料整備・調査事業
登録有形民俗文化財「高岡鑄物の製作用具及び製品」等のデータベースの整備に向けた取り組みを進めた。
- ・前田家関連史跡調査事業
守山城跡の遺構確認調査や文献史料等の調査を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

文書類調査の様子



守山城跡範囲確認調査の様子



評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	平成25年度
項目	現在の状況	

2 文化財の適切な保存管理

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容 文化財の指定を推進し、豊かな歴史文化の息づく地域づくりを目指していく。
各指定文化財について段階的に保存管理計画の策定を行っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財の適切な保存・管理を目的に平成25年度は主に以下の事業を実施した。

- ・勝興寺大広間及び式台ほか10棟保存修理事業
大広間及び式台の組立て工事、唐門の修理工事などを実施した。
- ・瑞龍寺山門ほか8棟保存修理事業
南西回廊の柿葺き屋根の葺き替え等を実施した。
- ・高岡御車山保存修理事業
通町山車の車輪、小馬出町山車の本座衣装の修理等を行った。
- ・重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業
山町筋・金屋町の両伝建地区において、伝統的建造物の修理及び非伝統的建造物の修景を実施した。(P12・13参照)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

勝興寺 大広間及び式台の修理


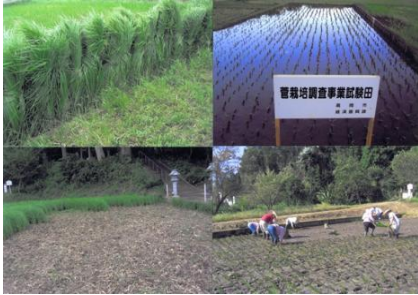


高岡御車山車輪の修理(焼嵌めの様子)



評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成25年度
項目		現在の状況	
3 郷土教育と人材育成の継続		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	伝統技術に関わる専門的な人材の育成を図っていく。 学校における総合学習の時間等を利用して、地域の歴史や自然環境、文化財、景観等について、幅広い視点から高岡を学ぶ機会をつくっていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化財の保存又は活用に係る郷土教育・人材育成として、以下の事業を実施した。			
<ul style="list-style-type: none"> ・高岡地域伝統技術継承事業 伝統産業術者養成スクール事業、後継者確保育成事業、若者技術者育成事業(空き家・空工場を活用した工房づくり) ・菅栽培調査事業(P26参照) 菅栽培試験田によるデータ収集調査、菅草の試験栽培の実施、菅草講演会等 ・福岡地場産業支援教育事業 菅笠製作技術の記録等 ・伝統工芸産業技術者養成スクール事業(P22参照) 高岡銅器、漆器についてのデザインの初歩知識と基礎技法の修得、実践的内容を中心とした技術力向上等 ・伝統工芸技術希少技術継承事業(P23参照) 希少な技術を継承する人材の育成・確保と自立・定住を促すために、補助金を交付 ・文化財等修理補助事業(P25参照) ・ものづくり・デザイン科推進事業(P28参照) 青貝塗りのフローチ、彫刻塗りのオルゴール、錫の小物等の制作授業を実施 ・祭り事・イベント振興事業(P33参照) 二上射水神社築山神事、御印祭ほか ・獅子舞大競演会開催事業、土蔵造りのある山町筋イベント助成事業、金屋町楽市開催事業(P30～32参照) イベント助成事業を実施 			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>金屋町楽市</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>菅栽培調査</p> </div> </div>			

評価軸⑤

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	掲載紙等
	平成25年度	
歴史体感 名所巡り	H25.5.19	北日本新聞
高岡市歴史的風致形成建造物 新たに4件指定	H25.7.19	富山新聞
平成の大修理 9億円増額	H26.1.29	北日本新聞
歴史都市高岡	月曜・水曜24:54～24:59 火曜22:54～23:00 木曜・金曜11:25～11:30 放送中	北日本放送

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的風致維持向上計画に係る各種報道等を通じて、市民自ら高岡の歴史を再認識し誇りと愛着を持っていくとする機運が高まった。平成25年度には高岡商工会議所青年部が、高岡の歴史をわかりやすく説明したPRブックを、平成24年度に引き続き作成・配布するとともに、「歴史都市体験ツアー」を企画・実施した。また、報道機関自らが主宰して、高岡の歴史を体験するまち歩きツアーを実施した。(北日本新聞社、富山新聞社)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



H25.5.19 北日本新聞



H26.1.29 北日本新聞



H25.7.19 富山新聞

評価軸⑥
その他

評価対象年度 平成25年度

項目

1 たかおかストリート構想に基づく施策・事業の推進

計画に記載している内容 平成26年度末の北陸新幹線開業を見据え、「歩いて楽しいまちづくり」をより一層推し進めるため、新幹線新駅からJR高岡駅を經由し金屋町までの範囲を対象にした魅力的な「通り」を創出していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

平成25年度は、新幹線新駅と瑞龍寺をつなぐ「瑞龍寺道」を整備(完了)するとともに、歴史的町並みをつなぐ小路(山町・金屋町道路)の整備に着手した。

進捗状況 ※計画年次との対応

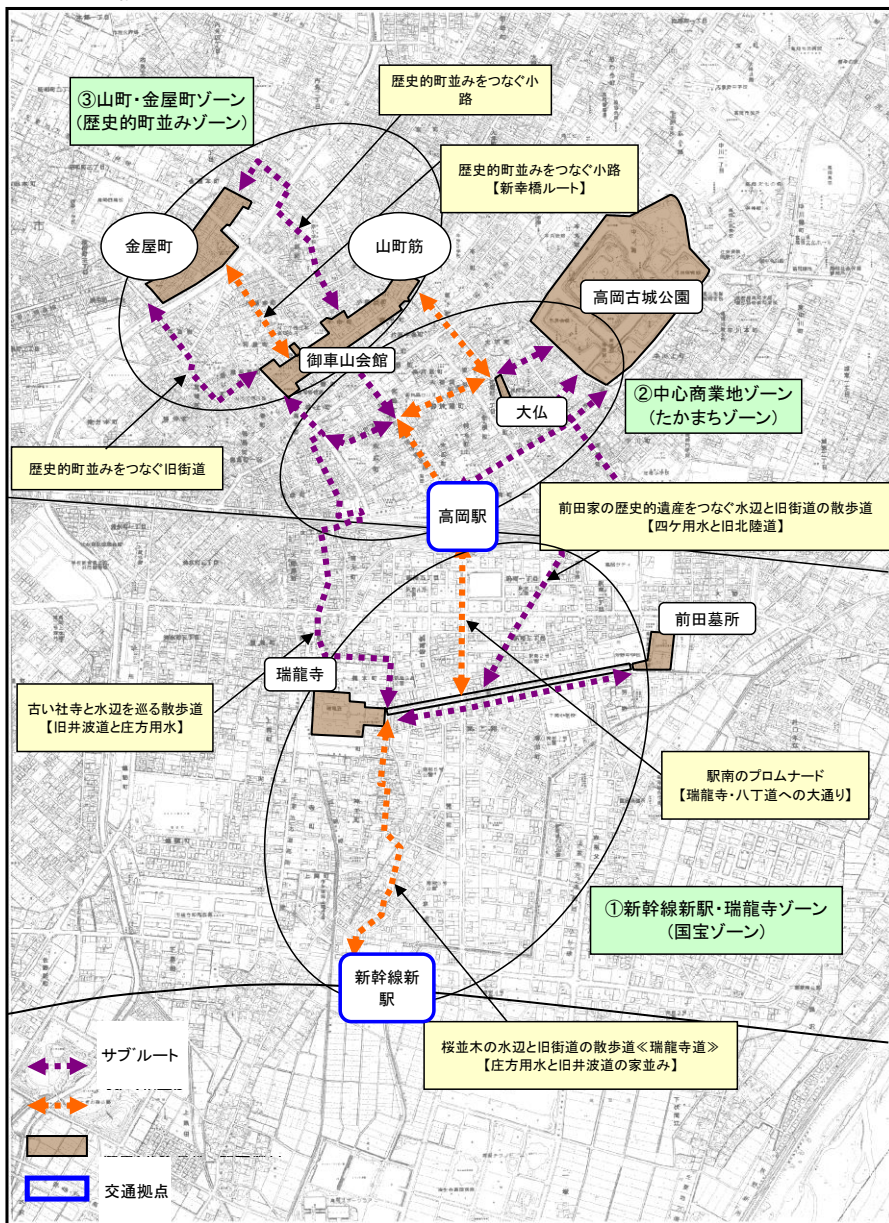
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

平成26年度は引き続き山町・金屋町道路を整備するとともに、ルートのご案内性を高めるためにエリア全体でサインを整備する。

状況を示す写真や資料等

たかおかストリート構想ルート図



法定協議会等におけるコメント

(様式4)

評価対象年度	平成25年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 第6回高岡市歴史まちづくり協議会	
会議等の開催日時: 平成26年2月27日(木) 午後2時～	
<p>(コメントの概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この計画により、どういうまちを作ろうという理念があるのか。A4用紙一枚でいいのでまとめたものがあるとよい。 ・この計画に掲載されている事業以外にも、旧町名の復活など歴史まちづくりに関わる取り組みが行われている。それらも含めて議論すべきである。 ・屋外広告物について、屋外広告物条例による基準だけでは限界がある。看板業者にすべて任せるとはならず、金沢市のように、景観条例に基づきコーディネーターに間に入ってもらってやればいいのではないか。 ・内容が似ている事業については統合した方がよい。 ・歴史的な町並みや建造物を結ぶ歩いて楽しいまちづくりを、ただ言葉で言ってもわかりにくい。絵を描くことが重要。 ・市民の機運を盛り上げるのはハードではなくソフトだと思う。市民の意識や主体的参加、もてなしの心が連動してこないと、まちづくりはうまくいかない。 	
<p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の内容をまとめたものを提示したい。 ・今後、推進会議等で議論したい。 ・必要に応じて景観審議会に諮りたい。 ・統合できるものについては統合を検討していきたい。 ・整備にあたってはイメージ図を示して説明を行いたい。 ・各種団体等と連携し、まちづくりの機運を盛り上げていきたい。 	